

お父さんへの愛 たっぷり



6月19日、やしろショッピングパークB i oで、まちの拠点づくりコンソーシアムの主催事業『父の日手作り大作戦』が開催され、集まった市内の小学生40人がお父さんへのプレゼントを作りました。

まちのケーキ屋さんや社高校生活科学科のみなさんに手伝ってもらいながら、カップスイーツなどを作る子どもたちの表情は、真剣そのもの。お子さんから心のこもったプレゼントをもらえるお父さんが、とてもうらやましくなるイベントでした。

参加した社小学校4年の井上ゆあさんは「お父さんは甘いものがそんなに好きじゃないけど、きっと喜んでくれると思います」と話していました。

練習重ね インターハイ出場



加東市出身で、小学生女子のバレーボールチーム『東条ジュニア』の一員だった、大阪国際滝井高校3年の松本彩音さん(天神)と廣田くるみ

さん(小沢)が、8月3日から山口県で開催される全国高校総体の女子バレーボールに出場します。廣田さんは「どんなボールも拾い、仲間につなぐ。強い結束力で一戦一戦を勝ち進みます」と話していました。大会での活躍を心から応援しています。

ありがとうございます



三草小学校のみなさんから、同校の茶畑で採れた『三草茶』をいただきました。



6月24日、社中学校のみなさんから熊本地震への募金40,462円をお預かりしました。(7月5日、日本赤十字社に寄託) みなさんの善意に感謝いたします。

さらなる上位を誓う



5月27日から29日まで、神戸市で開催された全日本パワーリフティング選手権大会に、市内のジム『雷神ファクトリー』(下滝野)に所属する選手4人が出場し、上位進出を果たしました。男子59kg級で3位に入賞したジム代表の笹倉伯文さんは「これまで2回優勝しましたが、今回は優勝を逃し残念です。次回は自分の日本記録を更新して優勝し、ジムと加東市の名前がさらに広まるように練習を重ねたいです」と話されていました。

他の選手の成績は次のとおりです。

63kg級 マスターズ優勝(一般の部3位)

林 久子さん(木梨)

59kg級 マスターズ2位 前川聖司さん(太子町)

66kg級 一般の部9位 西村直也さん(西脇市)

ふれあい広がる 初夏のひととき



6月18日、東条東小学校区内の地区公民館などで、児童が地域の人々と様々な活動でふれあう『地域土曜ふれあい活動』が開催されました。地区ごとに企画されている活動は、七夕のかざりつけ、ピザや白玉団子等の調理、クリーン活動、花や芋の苗植え等々、実に多彩な内容で、参加した子どもたちと住民のみなさんは、笑顔で言葉を交

わしながら交流を楽しんでいました。

第15回 土道杯争奪柔道大会



低学年の部

優勝 社柔道少年団

村川瑛信 田中海成 田中陽竜

柴垣璃来 中谷雅夢

乾杯で 水辺の魅力 再発見



7月7日、闘竜灘付近の『闘竜すくえあ』(上滝野)で、国土交通省・姫路河川国道事務所主催の水辺を楽しむイベント『水辺で乾杯2016 in 加古川闘竜灘』が開催され、地元住民のみなさんを中心に、約120人が参加しました。

このイベントは、七夕の夜、水辺に飲み物を持ち寄って、19時(午後7時)7分、一斉に乾杯するもので、国土交通省によると、今年は全国300か所以上で同時に『乾杯』されたとのことです。

『闘竜すくえあ』では、川にちなんだ青い浴衣やポロシャツ、青い帽子などを着用した参加者が冷酒やビールを手に集まり、定刻前にカウントダウン。19時7分ちょうどに「乾杯」と声を上げ、杯を掲げました。

参加した上滝野地区の西山哲翁区長は「涼みがてらに寄ってほしいと地区内に呼びかけていました。地域で集まることが少なくなる折、様々な世代がふれあえる、よい機会になりました」と話されていました。

珍しい動物に大興奮



6月25日、やしろこどものいえで、姫路セントラルパークの様々な動物とふれあえるイベント『サファリジャングルキャラバン』を開催。フクロモモンガ、ワラビー、ヒョウモンガメなどの珍しい動物たちを一目見ようと、親子連れを中心に400人を超える人々が集まりました。社地区から来た田口凛々花さんは「元々動物が好きだったけど、もっと好きになりました」と話していました。

スポーツで交流 和気あいあい



6月25日、スカイピアで第10回加東市ふれあいパラリンピックが開催されました。同イベントは、障がい者のみなさんやそのご家族、各地区の役員・民生委員やボランティアの方々が集まり、ニュースポーツなどを通じて交流するもので、参加した107人は、玉入れや借り物競争、シャフ

ルボードなどを楽しみました。

借り物競争に出場した藤井 弘さん(上中)は「話し相手や知り合いが増えて楽しかったです。次回も参加したいと思います」と話されていました。

全校生 キャンプで一体



7月8日、米田小学校で、全校生が学校で一斉にキャンプをする『全校キャンプ』が実施されました。全校キャンプは、上級生が下級生をリードしながら、献立作りや調理などに取り組む恒例行事で、協力することの大切さを学ぶものです。

取材時は夕食作りの真っ最中。1年生から6年生までの全学年を含んだ『縦割り班』に分かれた子どもたちは、事前に決めていたオムライスやホイコーローといったメニューに挑戦していました。あんかけチャーハンを作った第5班所属の6年、曾川優里さんは「たき火の火加減が難しかったのですが、班のみんなが出来栄をほめてくれたので、よかったです」と話していました。

まちかど
トピックス

身近な話題など、お気軽に
ご連絡ください。
広報係がカメラを持って伺います。

☎43-0387